

国土交通省 | 天竜川上流河川事務所

DATE: 令和3年6月9日

いのちとくらしをまもる  
防 災 減 災

## 災害対策車両の操作訓練を実施します

～被災地への災害支援、自治体からの出動要請に応えます～

### 1. 概要

天竜川上流河川事務所と飯田国道事務所では、大規模災害時の復旧活動支援として、地方公共団体からの要請に基づき、災害対策車両を現地に派遣しています。

災害発生時に迅速な対応ができるよう、排水ポンプ車、照明車などの各災害対策車両の操作技術向上を目的として、国土交通省中部地方整備局の長野ブロック4事務所職員、関係自治体の職員および国土交通省と災害協定を締結している上伊那・下伊那・木曾地域の建設会社社員を対象に、以下のとおり操作訓練を実施します。

### 2. 日時

#### ① 国土交通省職員対象

令和3年6月16日(水) 9:30～16:00(小雨実施) 予備日6月23日(水)  
(午前の部 9:30～12:00、午後の部 13:30～16:00)

#### ② 自治体職員、災害協定業者対象

令和3年6月17日(木) 9:15～16:00(小雨実施) 予備日6月24日(木)  
(午前の部 9:15～12:00、午後の部 13:15～16:00)

### 3. 場所

- ① 6月16日(水) 午前：天竜川上流河川事務所 午後：天の中川河川公園(別紙-1)  
② 6月17日(木) 午前、午後：天の中川河川公園(別紙-1)

### 4. 参加者

- ① 6月16日(水)：国土交通省中部地方整備局の長野ブロック4事務所職員  
② 6月17日(木)：自治体職員および長野県南部防災対策協議会(建設会社社員)

### 5. 配布先

伊那記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ

### 6. 問い合わせ先

天竜川上流河川事務所 工品質管理官 福本 晃久(ふくもと あきひさ)  
TEL 0265-81-6411 FAX 0265-81-6438  
e-mail: cbr-tenjyohinkaku@mlit.go.jp



# 当日訓練する災害対策車両

## <排水ポンプ車>

【天竜川上流河川事務所配備】

浸水被害を排水ポンプで軽減します。

### ■仕様(新型)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 7.57×2.29×2.75m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両100L、発電250L)
運転時間	13時間
駆動方式	後輪駆動
車両総重量	7,950kg

### ■取水ポンプ仕様

取水ポンプ形式	水中モーターポンプ
取水ポンプ口径	φ200mm
取水ポンプ台数	4台
取水ポンプ揚程	10m
取水ポンプ重量	37kg/台
取水ポンプ吐出量	7.5m <sup>3</sup> /分/台

新型



### ■仕様(旧型)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 8.48×2.32×2.93m
運転免許	中型自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両300L、発電250L)
運転時間	20時間
駆動方式	四輪駆動
車両総重量	10,190kg

### ■取水ポンプ仕様

取水ポンプ形式	水中モーターポンプ
取水ポンプ口径	φ200mm
取水ポンプ台数	4台
取水ポンプ揚程	10m
取水ポンプ重量	35kg/台
取水ポンプ吐出量	7.5m <sup>3</sup> /分/台

旧型



### ■仕様(10m級)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 6.10×2.05×3.27m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	3名
使用燃料	軽油(車両60L、発電100L)
運転時間	20時間
駆動方式	四輪駆動
車両総重量	6,415kg
照明灯	LEDランプ 1.3kw×6灯
照明格納方式	鉛直伸縮柱式
照明装置最大地上高	10m
照明装置の旋回角度	350度
照明装置のアーム仰角	90度(上向き、下向き)
カメラ装置	CCD 15倍ズーム

新型

10m級



## <照明車>

【天竜川上流河川事務所配備】

災害現場をライトで照らし、夜間作業を支援します。

### ■仕様(20m級)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 6.62×2.06×3.25m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油(車両100L、発電110L)
運転時間	26時間
駆動方式	後輪駆動
車両総重量	7,750kg
照明灯	ハロゲンランプ2kw×6灯
照明格納方式	前方格納式
照明装置最大地上高	20m
照明装置の旋回角度	360度
照明装置のアーム仰角	80度
カメラ装置	CCD 6倍ズーム

20m級



## <照明車>

【飯田国道事務所配備】

10m級

災害現場をライトで照らし、夜間作業を支援します。



### ■仕様(10m級)

車体寸法	(全長×全幅×全高) 4.69×1.90×3.35m
運転免許	中型(8t限定)自動車免許
乗車定員	2名
使用燃料	軽油
駆動方式	四輪駆動
車両総重量	4,700kg
照明灯	ハロゲンランプ2kw×6灯
照明格納方式	鉛直伸縮柱式
照明装置最大地上高	10m
照明装置の旋回角度	360度
照明装置のアーム仰角	90度
カメラ装置	CCD 15倍ズーム

# 支援活動を行う災害対策車両

## 【H23東日本大震災に出動した状況】



照明車と排水ポンプ車による排水作業  
(天竜川上流の照明車・排水ポンプ車H23.3/14~5/9)

## 【H26御嶽山噴火災害に出動した状況】



たのはら  
田ノ原駐車場（王滝村）

王滝村から要請を受けKu-Sat<sup>\*</sup>（本局）と照明車による監視活動への支援（飯田照明車H26.9/29~10/5）  
「衛星通信車」による現地映像の配信  
(天竜川上流の衛星通信車 H26.9/27~28)

※ Ku-Satとは、「衛星小型画像伝送装置」であり、災害現場の映像を送信します。

## 【H27関東・東北豪雨災害に出動した状況】



茨城県常総市の浸水箇所での排水作業  
(天竜川上流の照明車・排水ポンプ車  
H27.9/10~18)

## 【R1東日本台風災害に出動した状況】

宮城県大崎市の浸水箇所での排水作業  
(全国から集まった排水ポンプ車・照明車  
R1.10/16~23)



- 平成23年3月の東日本大震災の際、「排水ポンプ車」「照明車」「待機支援車」を東北に応援出動し、電気の途絶えた被災地で復旧作業を支援しました。
- 平成23年の「タイ王国」の洪水の際にも、「排水ポンプ車」を海外派遣し、支援活動を行いました。
- 平成26年7月の南木曾町土石流災害には、「照明車」「待機支援車」「対策本部車」を派遣、9月の御嶽山噴火災害の際にも、「照明車」「衛星通信車」を派遣しました。
- 平成27年9月の関東・東北豪雨災害では、鬼怒川の堤防決壊による茨城県常総市内の浸水箇所に「照明車」「排水ポンプ車」を派遣し、排水作業を支援しました。
- 令和元年10月の東日本台風災害では、宮城県大崎市の鳴瀬川支川吉田川等に「排水ポンプ車(2台)」「照明車」を派遣し、昼夜を問わず排水作業を支援しました。

### 【6月16日(水) スケジュール】

#### ○天竜川上流河川事務所集合(午前の部)

- 9:30 挨拶・全体説明
- 9:40 訓練開始 照明車・対策本部車の操作訓練
- 12:00 訓練終了(午前の部) 昼食

#### ○天の中川河川公園へ移動(午後の部)

- 13:30 挨拶・全体説明
- 13:40 訓練開始 排水ポンプ車の操作訓練
- 16:00 訓練終了 解散

### 【6月17日(木) スケジュール】

#### ○天の中川河川公園集合(午前の部)

- 9:15 挨拶・全体説明
- 9:30 訓練開始 排水ポンプ車・照明車の操作訓練
- 12:00 訓練終了 解散

#### ○天の中川河川公園集合(午後の部)

- 13:15 挨拶・全体説明
- 13:30 訓練開始 排水ポンプ車・照明車の操作訓練
- 16:00 訓練終了 解散